

番号	1.
項目	JR 加美駅北側にエレベーターを早急に設置するようJRに要望すること

(回答)

大阪市では、誰もが安心して快適に生活がおくれるよう「ひとにやさしいまちづくり」の施策を推進しており、国に先がけて1991年度から鉄道駅舎へのエレベーター設置の誘導策として「大阪市鉄道駅舎エレベーター等設置補助制度」を設けるとともに、民間鉄道事業者に対して、高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律に基づく基本方針（利用者数3,000人/日以上の駅について、2020年度までに段差のないバリアフリー経路を1経路設ける）を踏まえて、エレベーターの設置など駅舎のバリアフリー化整備を進めるよう働きかけてきました。

JR加美駅についても本市の補助制度を活用し、2014年11月に1階南側入口と2階の改札階を結ぶエレベーターと、2階改札階と1階のホームを結ぶエレベーターが設置されたことにより、段差のないバリアフリー経路が1ルート確保されました。

バリアフリールートの複数化について、現在、JR西日本においては、国的基本方針の実現に向け、未だバリアフリー経路が確保されていない駅の対応を最優先で進めているところであり、今後、それらの対象駅における1経路目の整備の目途が立てば、更なる利便性向上のため、2経路目についての整備方針を定めていく予定であると聞いております。

いただいたご意見については、改めてJR西日本に伝えてまいります。

担当	計画調整局 計画部 交通政策課 福祉局 障がい者施策部 障がい福祉課 平野区役所 総務課（企画調整グループ）	電話：06-6208-7823 電話：06-6208-8072 電話：06-4302-9928
----	--------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------

番号	2.
項目	加美駅北側階段の全域を覆う屋根の設置を JR に要望すること
(回答)	
いただいたご意見についても、改めて JR 西日本に伝えてまいります。	
担当	平野区役所 総務課（企画調整グループ） 電話：06-4302-9928

番号	3.
項目	加美絹木住宅跡地の活用は、駅前広場・ロータリー・バス停・タクシー乗り場など地域発展のために市民の声をよく聞いて開発すること
(回答)	
	加美絹木住宅跡地活用にあたっては、地域などの意見を伺いながら、活用に向けた検討を進めてまいりました。
	そして、地域より地域集会所等の設置に向けた要望があったことも踏まえ、地域発展のために当該用地の一部を活用する方向です。
	引き続き関係課題等も勘案しながら、検討を進めてまいります。
担当	平野区役所 総務課（企画調整グループ） 電話：06-4302-9928 平野区役所 安全安心まちづくり課 電話：06-4302-9734

番号	4.
項目	加美駅と新加美駅を繋ぐ連絡通路を設置すること
(回答)	
<p>加美駅と新加美駅間を結ぶ連絡通路に関して、現在、おおさか東線と大和路線の乗り換えについては、隣接駅の久宝寺駅で行っているとのことです。いただいたご意見についても、JR西日本に伝えてまいります。</p>	
担当	平野区役所 総務課（企画調整グループ） 電話：06-4302-9928